

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行しました。

# 社会福祉法人 神戸市長田区社会福祉協議会だより

発行 ● 社会福祉法人神戸市長田区社会福祉協議会  
〒653-0016 神戸市長田区北町3-4-3 長田区総合庁舎内  
TEL.078-511-4277 FAX.078-574-2427  
http://www.nagatavc.org/  
E-mail -n-syakyou@neo.famille.ne.jp



SORE-IKE NAGATA

No 23

平成23年10月号

# ななながた

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行しました。

## 長田区善意銀行に ご寄付いただきました ありがとうございました

(平成23年3月～7月)

皆様様の温かい善意に感謝いたします。  
橋本尚登・渡辺博康・迫田緋子・眞木崇江・増井康彦・福田薫・中藤勝幹・でんきのマツナガ・渡辺博康・(株)マルハン・長田高校PTA・房王子保育所・長田保育所・本庄保育所・少年団野球リーグ・宮前写真場・給食ボランティア・(株)三和エンジニアリング・愛光幼稚園・房王子保育所・生活指導研究会・スペシャルオリンピック日本兵庫神戸プログラム・三星ベルトふれあい協議会・みすがふれあいのまちづくり協議会 (順不同、敬称略)

## 善意の輪 数珠つなぎ

3月11日午後2時46分、宮城県の太平洋沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が起こり、東北地方から関東地方の太平洋岸の広範囲の地域が大きな被害を受けました。地震後に襲ってきた津波は、沿岸部に甚大な被害をもたらし、多くの方が津波の犠牲となりました。津波で家族や家を失いながらも、懸命に生活の再建に取り組んでいる被災者の姿を目の当たりにし、16年前、阪神・淡路大震災で大きな被害を受けた長田の社会福祉協議会として、東日本大震災で大きく傷ついた被災地、被災者の

皆さまに対し、何かお役に立てるものはないかと取組んでまいりました。まず、被災地への義援金として集められた募金ですが、長田区内では、9月1日現在で個人や団体の皆さまから、713万5千541円の募金が集まり、神戸市社会福祉協議会を通じて被災地へ送りました。また、被災地でのボランティア活動については、各種団体によるボランティアバスが運行されたほか、長田区社会福祉協議会としても、被災地の災害ボランティアセンターの運営支援、さらに被災者の仮設住宅入居後のコミュニティづくり支援など、様々な問題の解決をアドバイスするため、職員3名を、仙台



市社会福祉協議会、名取市社会福祉協議会に派遣いたしました。このほか、今後、長田区社協として、区内の各団体の皆さまと協力しながら、東北との人的交流や物産販売などを通じて、被災地への支援・交流の輪を拡げて行きたいと考えています。震災発生から半年、被災地では、復興と被災者の生活の再建の途に就いたばかりですが、皆様の善意を一層、被災地、被災者の復興に役立てるように努めて参ります。

今年、支えあうことの大切さを知った。



赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの、地域の福祉活動を支援する募金です。災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立っています。



### 今年も共同募金にご協力をお願いします。

みなさまの真心の募金によって、長田区のさまざまな福祉活動に役立っています。また、募金活動を推進して下さっているボランティアや地域の方々に協力をお願いします。

詳しくは  
長田区共同募金委員会  
へお問い合わせください。  
〒653-0016  
神戸市長田区北町3丁目4番地の3 長田区役所 4階  
TEL 078(511)4277  
FAX 078(574)2427

## 10月1日～12月31日 赤い羽根共同募金



- ★ 昭和22年から始まったこの募金は、広く地域の皆さんに浸透しています。みなさんひとりひとりの募金が集まって、障害者の方や高齢者の方、青少年の皆さんや災害に遭われた方にも役立っています。また長田区で集めた募金は、その多くが長田区で活用されています。
  - ★ 期間は10月から12月の3か月間です。街頭募金をはじめ、学校や会社、商店街でもおこなわれています。
  - ★ 赤い羽根共同募金は募金運動ボランティアやたくさんの地域のかたが、協力して下さっています。
  - ★ 募金に参加する方法としては、
    - ① 募金箱を会社やお店に設置する。
    - ② 寄付金付のカードやバッジを購入する。
    - ③ 募金付自動販売機を設置する。
 などの方法があります。
- 昨年は多くの事業所のみならず、募金箱設置にご協力いただきありがとうございました。今年も設置して下さる事業所を募集しております。

## 長田の多文化コミュニティ放送局 FMわいわい FM77.8MHz

毎週火曜日お昼の12:30～12:45 「週刊それいけながた」  
長田区社会福祉協議会 長田ボランティアセンターの情報をお届けしています。



### 絵本こうかん市場

絵本こうかん市場って  
どんなところ？

次の人に読んでもらいたい絵本を下のお店に持っていき、同じ数の絵本とこうかんできます。もちろん寄付も大歓迎!!

- STEP1 こうかん用の絵本を持っていこう
- STEP2 係の人に数を数えてもらおう
- STEP3 持ち帰りたい本を決めよう
- STEP4 持ち帰りたい本の数を数えてもらおう

### 絵本を通じて子育て世代の助け合い

次に来る人が読みたい、子どもに読ませたいと思う絵本をお持ちください。絵本の寄付も大歓迎です！ぜひお持ちよりください。

<p>1号店 長田中央いちば内 長田区六番町8丁目3-2 協力：特定非営利活動法人 輝いけだ</p> <p>営業日 月～土曜日の午前10時から午後5時まで</p>	<p>2号店 カフェ＆ベーカリー ふうらわあぼえむ内 長田区久保町5丁目1-1-017 アスタくにつが3番館B1F 協力：特定非営利活動法人 中央つみみ会</p> <p>営業日 月・火・木・金曜日の午前11時から午後5時まで</p>	<p>3号店 カフェ パセリとはなこ内 長田区庄山町3丁目1-11</p> <p>営業日 火・水・金・土曜日の午前11時から午後4時まで</p>
---	--	--

### 編集後記

★台風一過  
夏を吹き飛ばし一気に秋の気配が立ち込めてきました。街ゆく人の装いも変わりゆく季節の雰囲気にも染まってきました。  
★今年各地で自然災害が猛威を奮い、日本中が節電を考え、みんなで助け合うことが大事だと再認識できる機会が多くありました。  
東北へ災害支援に出かけた時の事です。他府県の支援者の方が、その被災地で買物などにいらしたか、いお金を遣ったかを話す時に、誰かが「1万モミジ」使いました！と言っているのを聞いてナルホド！と少し感心しました。その方は広島県から来ていて、これだけ貢献したよ、というのが地元でよく伝わるし、他の方もご当地名物でポイントを競って話し始めて嬉しそうです。夜の散財で財布が軽くなる罪悪感が和らぐ気がしました。気だけ。。。

## 子ども手話講座を開催しました!!

夏休み真っ只中の8月2日に長田勤労市民センター別館ピフレホール会議室において、小学生を対象に「子ども手話講座」を開催しました。

この講座は、聴覚に障がいのある方への理解と手話への関心を深めてもらうことを目的に開催しているもので、今回は1年生から6年生までの22人の子ども達が参加しました。

講座はまず、「おはよう」「ありがとう」などの挨拶、数、曜日、父母や兄弟といった家族の手話を学ぶことからスタートしました。次はグループに分かれて手話での自己紹介に挑戦です。初めての手話、初対面のメンバーの中での自己紹介ということで、最初は緊張する姿も見受けられましたが、講師に教えてもらいながら進めていくうちに、少しずつ打ち解けてきました。休憩を挟んで、今度は「耳が聞こえないってどういこと」をテーマにお話を聞き、聴覚に障がいのある方の日常生活の様子について学びました。このあと、ジェスチャー伝言ゲームや手話歌を体験し、あっという間の2時間の体験講座が終了しました。

主催:神戸市長田区社会福祉協議会 長田区聴力言語障害者福祉協会  
協力:手話サークル若葉



家族を手話で表現してみよう!!



ジェスチャー伝言ゲームの答え合わせ!!  
「うまく伝わったかな?」

## ルームの活動あれこれ その1



健康体操教室

「家でも教えてもらった体操をしている。」と言われる方もおられます。楽しみながら介護予防ができる活動を行っています。

長田区にはあんしんすこやかセンターの出張所の役割をする「あんしんすこやかルーム」が5ヶ所あります。ルームを中心とした活動の一部をご紹介します。

「長田愛の園あんしんすこやかルーム」がある房王寺住宅8号棟集会所では、毎月第4火曜日の午後12時～「健康体操教室」が行なわれています。毎回、住宅にお住まいの高齢者が14～15名参加されています。

前半60分は体操インストラクターの指導の下、椅子に座ったままでできるストレッチやバランス体操などを動かします。その後ティータイム交流で、見守り推進員栗田さんから「頭の体操」として、クイズが出されます。サラリーマン川柳の傑作を虫食いにしたものが出された時には珍回答があり、全員が大笑いになったり、「金融機関の『ペイオフ』とは」「国産牛と表示しても良い条件とは」などの常識問題では思わずうなづきました。「楽しかった。」「大変勉強になった。」「好評です。」



地域クリスマスのつどいに参加



おやつづくり

「家でも教えてもらった体操をしている。」と言われる方もおられます。楽しみながら介護予防ができる活動を行っています。

（今回は藤田館長にお話を伺いました。）  
これからも児童館の地域交流事業に注目です。

## あそびにおいでよ! 児童館

その⑦ 志里池児童館

苅瀬通一四七

# 長田ボランティアセンターだより

## ～秋から冬の行事をご紹介します～

### あの日の思いやりを忘れぬために

#### 一七市拡大版

11月13日(日) 10:00～  
鉄人広場にて

「バザーやろう。17日は地震の日や。あんなひどい地震のことを忘れてアカン。」1995年11月17日、一七市はひとつの作業所が声をかけ、始まりました。仲間の輪が少しずつ広がり、今年で17回目。11月の17日に一番近い日曜日に『一七市拡大版』が新長田鉄人広場で長田区を中心とする障害者の作業所のバザーが開かれます。あの震災のとき、一人では何もできないけれど、みんなで助け合うことによって、勇気と行動が生まれました。そして『思いやりの心を』は作業所の仲間たちの忘れてはならない大切なメッセージです。そんな思いで一七市は毎年たくさんのボランティアと地域のひとたちが一緒に広がって、続けられています。



### 神戸ハンドメイドコレクション 『杜』見本市

11月13日(日) 10:00～14:00 鉄人広場にて

一七市拡大版の会場で『見本市』が開かれます。長田区中心の作業所のネットワークの仲間が作り上げるギフトブランド「神戸ハンドメイドコレクション」の『杜』の商品を展示し、来られたお客様にご意見をいただきます。商品は一つ一つ手作り。作り手とお客様の顔が見える関係を大事に、他のどこにもないオリジナルな価値ある商品をめざしています。いろいろなご意見・ご感想をお寄せください。



### あの日から始まった

#### 1.17Kobeに灯りをinながた

平成24年 1月17日(火) 10:00～ 新長田駅前広場にて  
※点灯は17:15～22:00



1.17Kobeに灯りをinながた

阪神大震災で亡くなられた方への供養や思い出を振り返り、復興への願いをこめて大勢の方に、保育園・小学校・中学校の子どもたちが作ったろうそくに灯りをともしてもらった追悼行事です。この行事は皆様からの募金とボランティアのご協力で毎年開催されていますので、今年も是非会場に足を運んでください。

### いろんな人がいちばで出会う

#### 子どもいちば



子どもいちば

作業所でモノづくりを学び、長田中央市場の店主に商売の秘訣を教してもらい区内4校の小学生たちが作業所でつくった自分たちの商品を販売します。もちろん作業所の商品も並びます。今年は東日本大震災を応援するため、被災地の作業所の商品も販売します!ぜひ見に来てください。

\*10月27日(木) 室内小学校  
\*11月25日(金) 長田小学校  
\*平成24年 1月31日(火) 宮川小学校  
\*平成24年 2月16日(木) 雲雀丘小学校  
『長田中央市場前で開催』

### 子どもたちを応援しよう!

#### サンタがうちにもやって来る

12月24日(土) 申込:12月1日から  
(詳しくはホームページをご覧ください)



長田区で活動しているボランティアグループサンタ団がクリスマスに親から預かったプレゼントをサンタに扮して子どもたちに配達します。若いボランティアたちが子どもたちを笑顔にするため、頑張っています。今年はサンタにプレゼントの配達をお願いしてみませんか?

サンタがうちにもやってくる

### 東北サンタ募金

みなさまの募金のお力で被災地へクリスマスプレゼントを届けて、子どもたちを笑顔にしてあげませんか?

サンタ団がみなさまの思いを東北にお届けします。

募金振込先  
銀行・支店名 三井住友銀行 長田支店  
口座番号 普通 7637307  
口座名義 神戸市長田区社会福祉協議会 長田ボランティアセンター  
※事務局のある長田ボランティアセンター窓口でも募金受付しています。

長田ボランティアセンターでは、ボランティアをしたい人とボランティアを必要としている人とを繋ぐお手伝いをしています。あなたにもできることがあります。ボランティアしたいんだけど、どうしたらいいかわからない、そんな時はぜひボランティアセンターの窓口でご相談ください。ボランティアを始める前に知っておきたいことや、災害共済のこと、ボランティアに関する情報を提供します。また、「困ったな、ボランティアさんに来てほしいな」という方もどうぞボランティアセンターにご相談ください。お待ちしております。☎078-574-2408